

蚕糸・絹業提携支援緊急対策事業（提携システム構築バックアップ事業） のうち、養蚕資材の安定供給に関する事業の公募について

財団法人大日本蚕糸会
蚕糸絹業提携支援センター

財団法人大日本蚕糸会では、平成19年度より蚕糸・絹業提携支援緊急対策事業を実施しております。

この事業は、繭、生糸等の蚕糸業（養蚕、製糸等）と、絹織物の染織、流通等の絹業（製織、染色、卸問屋、小売等）が提携して、国産繭・生糸の特徴や希少性を活かした、消費者の求める付加価値の高い純国産絹製品を開発・販売するグループの育成支援を通じて、蚕糸業の持続的発展を図ることをねらいとして実施しております。

今般、本事業の一環として実施する下記の事業については、公募により実施することとしましたので、希望する方は6月5日（水）までに本会に予め連絡するとともに、6月7日（金）までに別紙1（応募書）及び別紙2（事業実施計画書）を提出して下さい。

記

1. 事業の目的

近年、養蚕農家が減少する中で、自動収繭毛羽取機、回転簇等の養蚕の専用資材が不足する等養蚕の資材不足の状況が各地に生じ、繭の生産に影響しはじめており、中古の養蚕資材を含めた供給体制の整備が喫緊の課題となっている。

このような事態に早急に対応するため、養蚕主産地において、現在、休・廃止した養蚕農家で遊休化している中古の養蚕資材（以下「中古資材」という。）を収集し、整備・修理を行い、これら養蚕の専用資材を養蚕農家に安定的に供給する中古資材のリサイクル供給体制の支援を行う。

2. 事業内容等の概要

別紙

本事項に関する問い合わせ先

財団法人大日本蚕糸会 蚕糸・絹業提携支援センター（TEL 03-3214-3500）

草野、安藤、柳澤、羽田、佐藤

別紙（公募事業内容等の概要）

公募事業の名称： 中古養蚕資材のリサイクル供給支援事業

1 事業内容

(1) 推進事業

ア 推進会議の開催

事業を計画的、かつ円滑に実施するため、関係団体、業界関係者等からなる事業推進会議を開催

(2) 供給支援事業

ア 養蚕資材の収集

(ア) チラシの作成・配布

休・廃止した養蚕農家向けに、養蚕資材収集のチラシを作成・配布し、資材の所有の状況、販売の意志の有無等を把握・確認

(イ) 中古資材の収集・買取

中古資材を提供する養蚕農家から、資材の収集・買取りを実施

イ 中古資材の保管

収集した中古資材及び整備が完了した中古資材の一時保管

ウ 中古資材の整備・修理等

中古資材の修理・整備(オーバーホール・組立・調整・搬入・運搬等)の実施

(中古資材の収集40台、整備完了の資材(目標、繭毛羽取り機20台))

エ 部品(試作品)の発注

繭毛羽取り機用の部品(「ゴムベルト」及び「毛ブラシ」)の試作

オ 整備完了済みの中古資材の販売

整備が完了した中古資材は、入札により蚕具商等に販売し、養蚕農家に安価に販売する等、養蚕資材を安定供給できる体制を整備

2 委託事業の実施期間： 平成25年5月～平成26年3月中旬

3 事業概算希望額： 4,000,000円

(上記の金額は最大の金額であり、事業実施に当たっては、事業計画書を基に、本会との協議の上、決定します。)

(別紙1)応募書

番 号
年 月 日

財団法人大日本蚕糸会
会頭 高 木 賢 殿

(応募団体)
住 所
名 称
代表者

印

蚕糸・絹業提携支援緊急対策事業に関する応募書

1. 応募事業名
2. 応募事業の取組の概要
3. 蚕糸業及び絹業に対する知見及びこれまでの経験・取組実績
4. その他本事業を執行する上での特記事項

別紙2 (計画書書式)

番 号
年 月 日

財団法人大日本蚕糸会
会頭 高 木 賢 殿

(応募団体)
住 所
名 称
代表者

印

〇〇〇委託事業実施計画書

1 委託事業の概要

(1) 事業の実施

(2) 事業の内容

2 事業経費の概要

区 分	事 業 の 内 容	事 業 費

3 添付資料

(1) 応募団体の概要 (組合等の場合は、規約及び構成者)

(2) その他事業実施に当たっての構想等

- ① 農家向けのチラシの構想
- ② 中古資材の整備・修理等の実施者の概要
- ③ その他事業実施に当たっての構想等の概要